



いちごぐみだより

尚徳福祉会 坂戸保育園

2018.3

暖かくて柔らかい日差しが差し込むようになりました。日中園庭に出ると、日なたはポカポカしてとても気持ち良く過ごせます。最近ではお兄さんお姉さんたちの仲間に入れてもらい、一緒に楽しむ姿が見られます。毎日その刺激を受けてさらにパワーアップする子どもたち。いちご組での生活もついに残り1ヶ月！残りも楽しんでいきたいと思えます。



子どもたちの様子

～遊び～

遊びでは見立て遊びが盛んになりました。ザルにチェーンを入れてまぜまぜしたり、園庭でケーキを作ると葉っぱや石を乗せてデコレーションしたりと工夫するようになりました。体力もついてきて、お散歩に行くとき今まではワゴンに乗っていたのに片道を歩いたり、公園でも坂道を何回も往復したりととにかく元気いっぱいです!!!

～生活面～

お話がさらに上手になり、危ないことをしている友だちに「あぶないよー!」と声を掛けたり、玩具を貸してほしいときに保育者が促さなくても「貸して」と言えたりするようになりました。靴を履いたり脱いだりすることも自分でできるようになった子が増え、できたときの喜びを共感して自信に繋げています。



○次年度の部屋に慣れるため3/27(火)よりさくらんぼ組の部屋で過ごします。

握手でばいばいばい♪

最近のいちご組のブームは「握手でばいばいばいまたあした」朝も帰りも1人やってもらうとぼくも！わたしも！とすぐに行列が。皆様いつもお付き合いありがとうございます!!!子どもたち、とっても嬉しそうです♪



担任よりご挨拶



毎日泣いたり怒ったり笑ったりあっという間に大きくなった子どもたち。ひとりひとりの成長をそばで見ることができて嬉しかったです。これからもどんな風にも大きく成長していくのか楽しみにしています。

1年間ありがとうございました!